

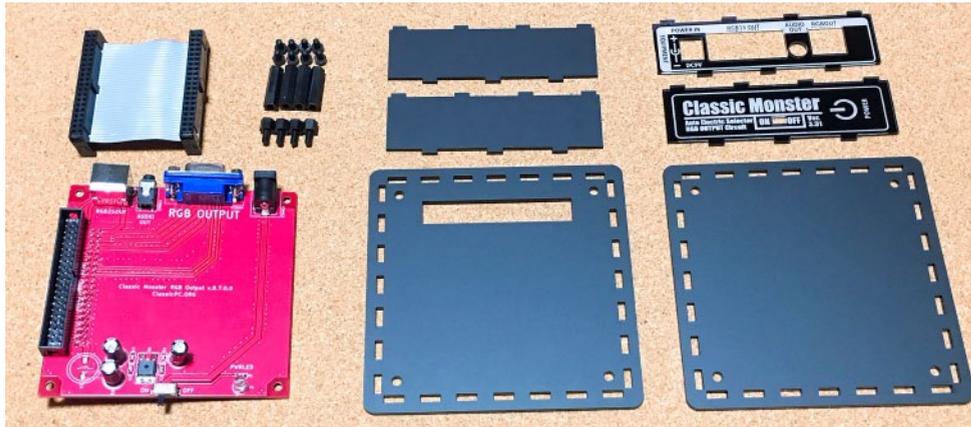
Electric Auto Selector For RetroPC/ GAME

クラシック PC/GAME用電子セレクター クラシックモンスター RGB出力ユニット

●安全にご利用頂くため、ご使用前には必ずお読みください

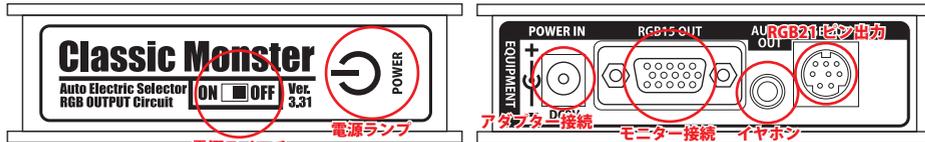
本機シリーズは、複数のレトロパソコンやレトロゲーム機を、1台のモニターやインターフェイスで使用するためセレクターです。本機に付属するアダプター以外のご利用は、故障の原因となる恐れがありますのでおやめください。コネクタを接続する際には頭髮の巻き込みや指の挟み込みに充分ご注意ください。頭髮がなくなっても責任は負いません。本機は食べることができませんので、決して口にししないで下さい。万が一、本機を食べてしまった場合には、速やかに医師にご相談ください。小さいお子様の手の届かない所でご使用ください。高温・結露する場所でのご使用は、本機の故障や寿命を縮める原因となりますので、充分ご注意ください。未永くご使用なされるため、なるべく涼しいところでご使用ください。本機から発火・発煙・異臭がする場合には、本機の使用を即中止してください。クラシックパソコンでご使用頂くという性質上、本機使用時のパソコンの故障については責任を負いません。本機の接続・着脱の際にはコネクタの先をしっかりと持って優しくお取り扱い下さい。本機は腫れ物を扱うかのごとく丁寧に使用頂くのがベストです。

●付属品



RGB出力基板 x1 / フラットケーブル x1 / 底面アクリル板 x1 / 天面アクリル板 x1 / 側面アクリル板 (スイッチ側) x1 / 側面アクリル板 (コネクタ側) x1 / 側面アクリル板 (黒) x2 / アクリルネジ x8 / 5mm オスメススペーサー x4 / 20mm メスメススペーサー x4

●映像出力ユニットの説明



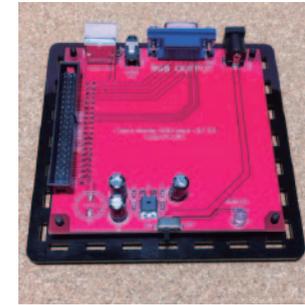
前面には電源スイッチと電源ランプ (POWER) があります。電源スイッチを ON にすると、電源ランプが点灯します。

POWER IN...付属のアダプタを接続します。
RGB15OUT...アナログモニターを接続します。
AUDIOOUT...イヤホンジャックケーブルでスピーカーを接続します。
RGBOUT...別売の RGB21 ピン出力ケーブルを使用することで、RGB21 ピン出力 (パスルー) が利用できます。
 miniDIN8pin ストレートケーブルをご利用頂くことで、電波新聞社さん製フレームマイスターとダイレクト接続できます。

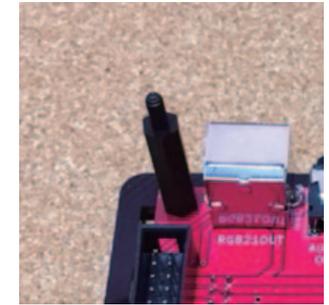
●ユニット組立方法 (分解の際には以下の逆の作業を行ってください)



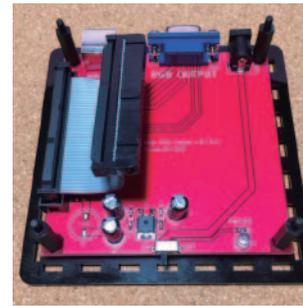
①細長い四角穴の開いている底面アクリル板へ、アクリルネジと 5mm オスメススペーサーを写真のように取り付けます。まず、底面アクリル板のマット面よりアクリルネジを入れてください。そして反対側 (鏡面) へ出たスペーサーのオスネジ部へ、5mm オスメススペーサーのメス部を留めます。4 隅のネジ穴へ 5 ミリスペーサーを固定してください。



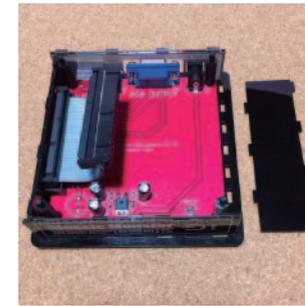
②①の底面アクリル板へ RGB 出力基板をセットします。RGB 出力基板裏のコネクタが底面アクリル板と干渉しないように、コネクタと底面アクリル板の四角穴を合わせるようにセットしてください。基板にあいている 4 隅のネジ穴から、5mm オスメススペーサーのオスネジ部を出します。



③基板 4 隅から出た 5mm オスメススペーサーのオスネジ部へ、20mm オスメススペーサーのメス部をネジ止めします。4 隅全てのネジ部へ 20mm オスメススペーサーをネジ留めしてください。



④RGB 出力基板へ写真のようにフラットケーブルをセットしてください。フラットケーブルの方向が違ってしまうとセット出来なくなることがあります。



⑤側面アクリル板をセットします。スイッチ側アクリル板と、コネクタ側アクリル板を間違えないように取り付けてください。(注意) 側面アクリル板の凸部が 3 つある側を、底面アクリル板へセットします。上下を逆にすると、次段ユニットを取り付ける際に、凸部が干渉してしまうので方向に注意してください。



⑥RGB 入力基板などに付属する仕切アクリル板をセットします。入力基板などに付属する 5mm オスメススペーサーのメス部を取り付けてください。



⑦4 隅へ 5mm オスメススペーサーを取り付ければ RGB 出力ユニットの組み立ては完成です。



⑧RGB 出力ユニットを底面から見た図です。